

**ACTION**

アクション **REAR VIEW**

リアビュー



# MSZ-008 ZII

## A.E.U.G. PROTOTYPE TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MSZ-008  
 HEAD HEIGHT : 18.3m  
 WEIGHT : 31.1t  
 TOTAL WEIGHT : 69.7t  
 GENERATOR OUTPUT : 2,130kw  
 THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 114,300kg  
 MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY  
 ARMAMENTS :  
 MEGA BEAM RIFLE  
 BEAM SABER  
 CLAY BAZOOKA  
 BEAM RIFLE

**WAVE RIDER**

ウェイブライダー形態

**DETAIL**

ディテール



※一部の画像は「バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)」を使用しています。

**MSZ-008 ZIIと「Z-MSV」**

MSZ-008 ZII(ゼッター)は、誌上企画「Z-MSV」などに登場する可変試作MSである。「機動戦士Zガンダム」が放映されていた当時は、「MSV(モビルスーツバリエーション)ムーブメント」のただ中であつた。すでに関連メディアやファンの間では、TVアニメ本編に登場しない仕様変更機や、開発途上での競合機などを考察することが「ガンダム」の楽しみ方のひとつとして共通認識化されていた。そのような背景もあり、「Zガンダム」本編にはMSVとしてデザインされた機体が登場することとなる。かくしてMSVはガンダムの世界観の中で確立され、児童雑誌から模型専門誌に至るまで、同様の切り口でのアプローチを展開することとなった。「バンダイ出版」が発行していた「B-CLUB」では、アニメ本編のメカデザイナーである藤田一己氏を起用したシリーズ記事を掲載しており、なかでも「ZII」は、続編の主役機「ZZガンダム」の競合機という出自を持つ人気機種であった。その一定の知名度の証左として、BB戦士「鉄機武者鋼丸」のモチーフとして起用された経緯も持つ。さらに時を経て、「機動戦士ガンダムUC」においても多数のMSVが登場している。新型の可変MS「リゼル」はZIIのミッシングリンクを繋ぎ、「ガンダムA(角)川書店」に掲載されたコミック「機動戦士ガンダムZZ外伝 ジオンの幻陽」では、堂々の主役機としてZIIの活躍が描かれるなど、まだまだ「MSV」の展開は目を離すことができない。



※画像はイメージです。

**COLOR GUIDE**

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

<p>●本体等ブルー部：</p> <p>ブルー(70%) +みず色(30%) +レッド(少量)</p>	<p>●胸部等イエロー部：</p> <p>イエロー(60%) +ホワイト(35%) +ブラウン(5%)</p>	<p>●武器等ライトグレー部：</p> <p>グレー(70%) +ホワイト(30%) +ブルーグレー(少量)</p>	<p>●武器等ダークグレー部：</p> <p>ブラック(70%) +ホワイト(30%)</p>
<p>●頭部等グレー部：</p> <p>ホワイト(75%) +グレー(25%)</p>	<p>●足首等レッド部：</p> <p>モンザレッド(100%)</p>	<p>●関節等グレー部：</p> <p>グレー(80%) +ブラック(20%)</p>	<p>●カメラアイ等：</p> <p>ホワイト(65%) +エメラルドグリーン(35%)</p>

※ここに掲載している情報は2014年9月現在のものです。



1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/  
 Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.  
 ホームページにアクセスする際の通信費はお客様の責任となります。

BANDAI 2014 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

0193226



## MSZ-008 ZII

「MSZ-008 ZII(ゼッター)」は、エゥーゴとAE(アナハイム・エレクトロニクス)社が「Z計画」に基づいて共同で開発したMSZ-006 Zガンダムの発展型可変MS(TMS)である。先行して開発されていたMSA-005 メタスの可変構造などを採り入れ、複雑な変形機構を単純化することで、生産性や操縦性を向上させている。ウェイブライダー形態時には空戦戦闘機としての運用が想定されており、加速性などは当時の標準的なMSを圧倒する。専用装備のメガ・ビーム・ライフルは、ウェイブライダー形態時に機体各部のジェネレーターと直結する構造となっており、エネルギーチャージを充分に行うことで、ハイパー・メガ・ランチャーにも匹敵する威力を発揮するなど、コストパフォーマンスも高く評価されていた。スペック的には同時期のMS群と比較しても遜色無く、量産に際しての問題も少なかったため、生産寸前までこぎ着けたが、当時のエゥーゴは財政的に逼迫しており、さらに多機能なMSZ-010 ZZガンダムの開発が優先されることとなったため、プランそのものが廃案となり、実機が生産されることはなかったと言われている。その後、第二次ネオ・ジオン戦争(シャアの反乱)の収束に伴って、連邦軍は組織の効率化や装備の大規模な更新を実施することとなった。特に、戦術や運用ノウハウが定着しているTMSの多機能性の維持などは優先度が高く、可変機の近代化改修や新造機の低廉化が図られた。かくして、高コスト化要因の排除や既製パーツとの共通化などを経て、ZIIのコンセプトはRGZ-95 リゼルへと継承されることとなった。ちなみに、複数の試作機の建造を示唆する稟議書や、その機体の戦闘記録および関連資料も存在するが、詳細は不明である。



**ビーム・サーベル**  
ZIIが装備するビーム・サーベルは、エゥーゴサイドが開発していた汎用品のひとつで、RGM-86R ジムⅢなどに採用されていたものと同じデバイスが採用されている。

### クレイ・バズーカ

RMS-099 リック・ティース用に開発されていたバズーカ砲。粘着榴弾のほか、通常の炸薬系の弾頭も射出できる。装弾数は7+1発で、背面ラッチに背負うような形で装備することもでき、ウェイブライダー形態にも運用可能である。

### メガ・ビーム・ライフル

マズル部分からビーム刃を発生させる事ができる。ウェイブライダー形態時には構造的に各部のジェネレーターと直結させることが可能で、Zガンダムのハイパー・メガ・ランチャーに匹敵する威力を発揮する。

### ウェイブライダー形態

ZIIは大気圏突入および大気圏内での飛行能力を持たないが、空戦戦闘機形態(いわゆるMA形態)は、エゥーゴのフラッグシップMSであるZガンダムにちなみ、便宜上ウェイブライダー形態と呼称される。



### ウェイブライダー形態

WAVE RIDER MODE

### SPEC

型式番号：MSZ-008  
 頭頂高：18.3m  
 本体重量：31.1t 全備重量：69.7t  
 ジェネレーター出力：2,130kw  
 スラスター総推力：114,300kg  
 装甲材質：ガンダリウム合金  
 武装：メガ・ビーム・ライフル  
 ビーム・サーベル  
 クレイ・バズーカ  
 ビーム・ライフル

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。  
 ※データは劇中の設定です。



### ビーム・ライフル

ZIIが携行するビーム・ライフルは、Zガンダム専用のビーム・ライフルと同じもので、いわゆる更新用の生産品をそのまま流用したものである。マズル部分からビーム刃を発生させる事もできる。

HGUC  
 シリーズラインナップ

変形

連邦軍可変MS、Z系の機体をHGUCで確認せよ!!

※この商品には、「HGUC ZII」が1セット入っています。

エゥーゴが開発した可変MS。ウェイブライダーへ変形し、単独での大気圏の突入も可能。

可変MS開発計画「Z計画」の一環として完成したTMS。ZII、リゼル等へと可変機構が発展。

ゼータガンダムの量産化を目指し開発されたMS。B.W.S.(バック・ウェポン・システム)を採用。

ゼータガンダムの量産化を目的に変形機構を簡略化。コスト、技術両面でZ系MSの血統を結実させた。

HGUC No.041 ゼータガンダム

HGUC No.061 メタス

HGUC No.085 リ・ガズィ

HGUC No.103 リゼル

**警告 (けいこく)**

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

**注意 (ちゅうい)**

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

**《組み立てる時の注意》**

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

組み立て中に  
注意する箇所



シールの番号

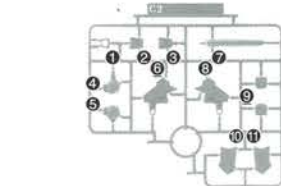
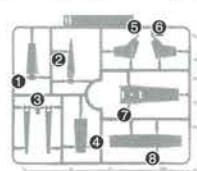
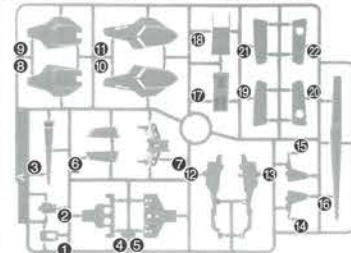
両側に同じパーツを取り付ける	反対側に取り付けるパーツ	向きに注意して取り付ける	部品を数個の個数作ります	後に組み立てます	どちらかを選んで取り付ける	反対側も同じように動かします

**パーツリスト** (X印は使用しないパーツです。)

C1パーツ (スチロール樹脂: PS) C2パーツ (スチロール樹脂: PS)

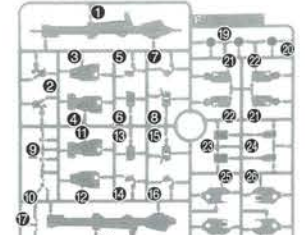
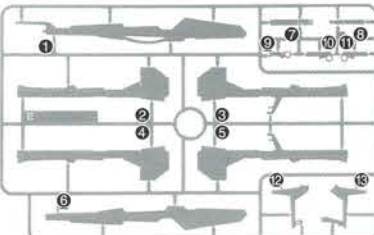
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

Bパーツ (スチロール樹脂: PS) (x2)



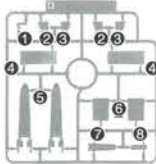
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)

Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ

(スチロール樹脂: PS)



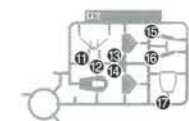
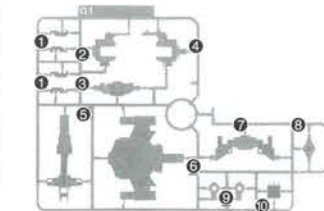
G1パーツ (スチロール樹脂: PS)

G2パーツ

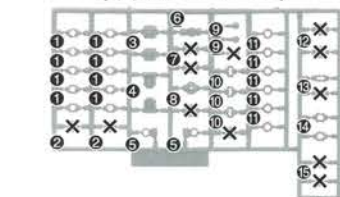
(スチロール樹脂: PS)

SB6パーツ

(スチロール樹脂: PS)



(PC-001A)  
(ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

● ホイルシール……………1

**※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。**

**1**

向きを  
かえます。

向きを  
かえます。

(後に組む)

**2**

(後に組む)

**3**

※穴のある  
ほうが後ろ

向きを  
かえます。

※切り取らないように  
注意してください。

**4**

(後に組む)

(シール) 16

シール 15

後ろから  
見た図

(反対側に貼るシール)

**5**

(後に組む)

(後に組む)

**6**

向きを  
かえます。

(後に組む)

**7**

(x2)  
2個作る

**8**

**9**

**10**

**11**

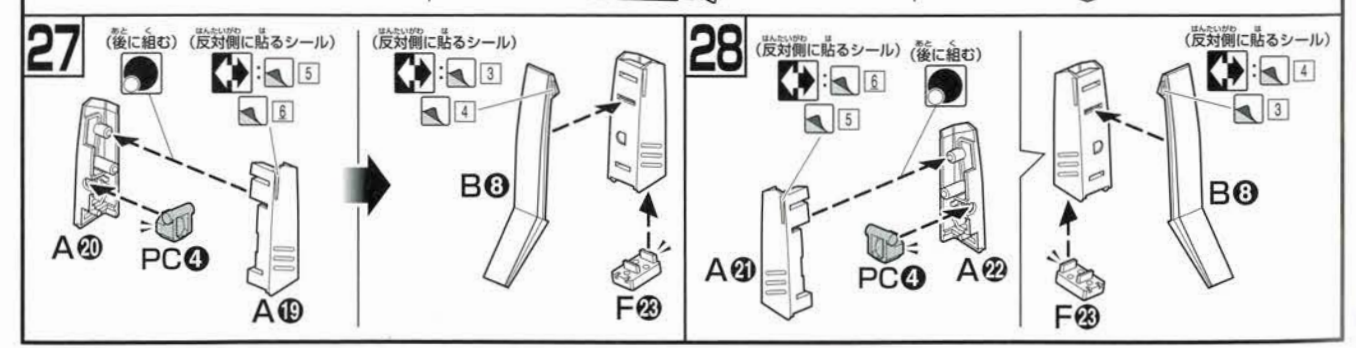
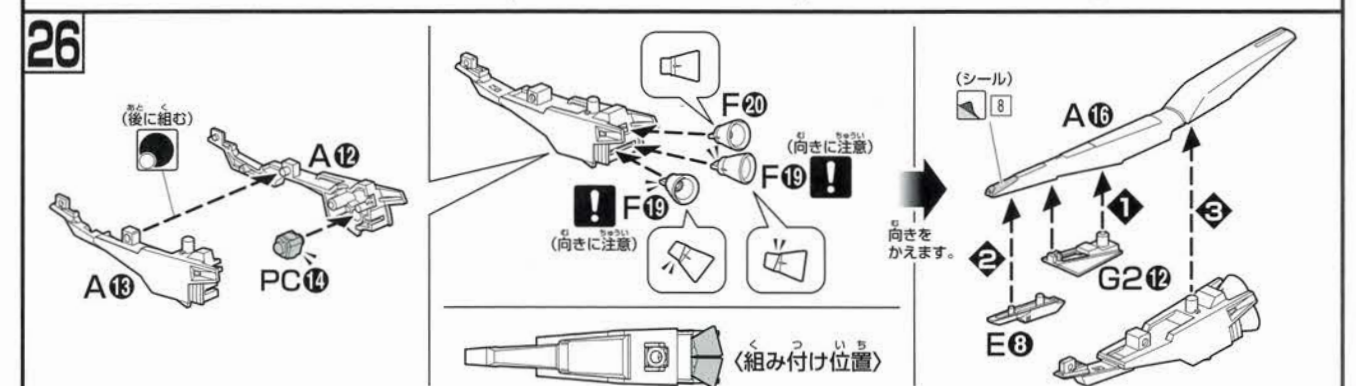
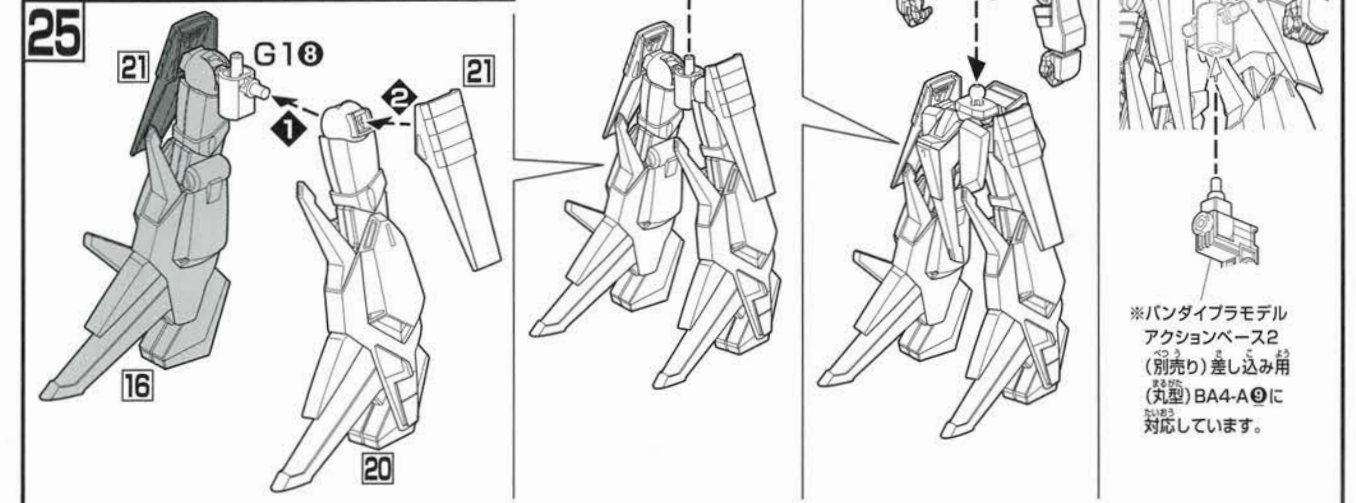
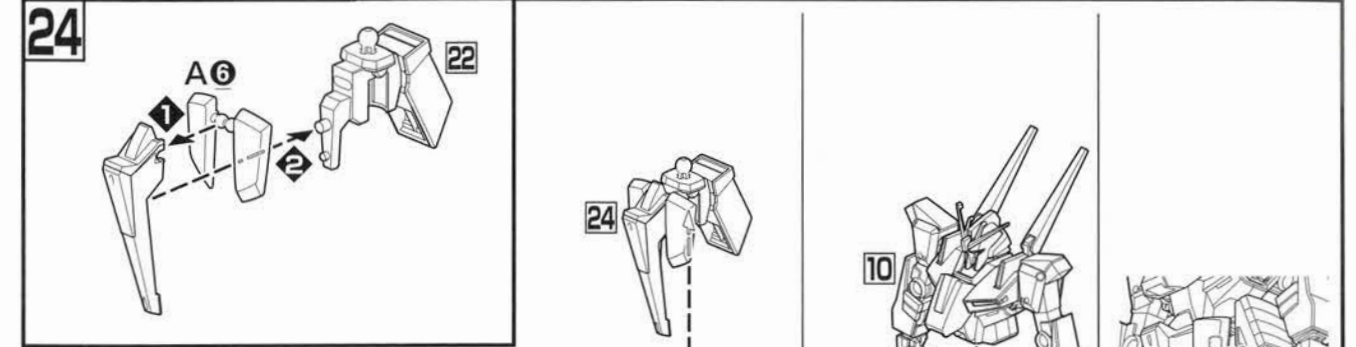
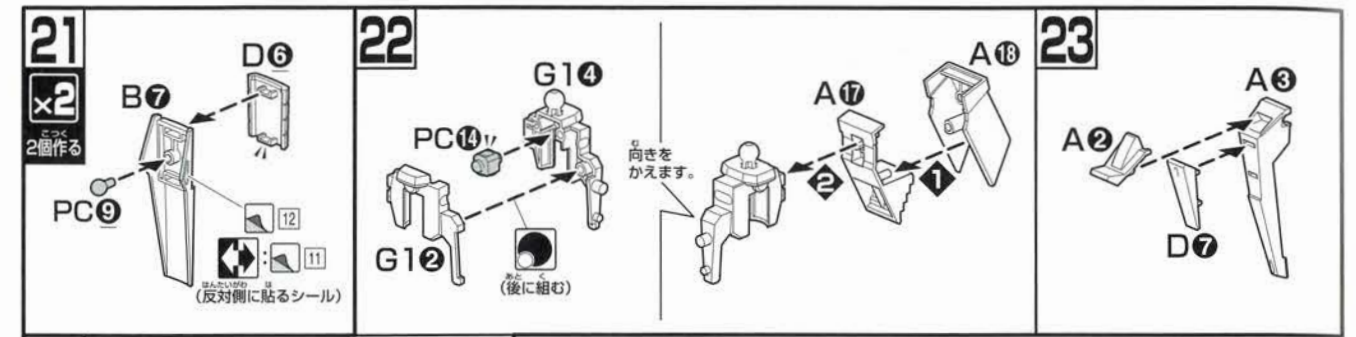
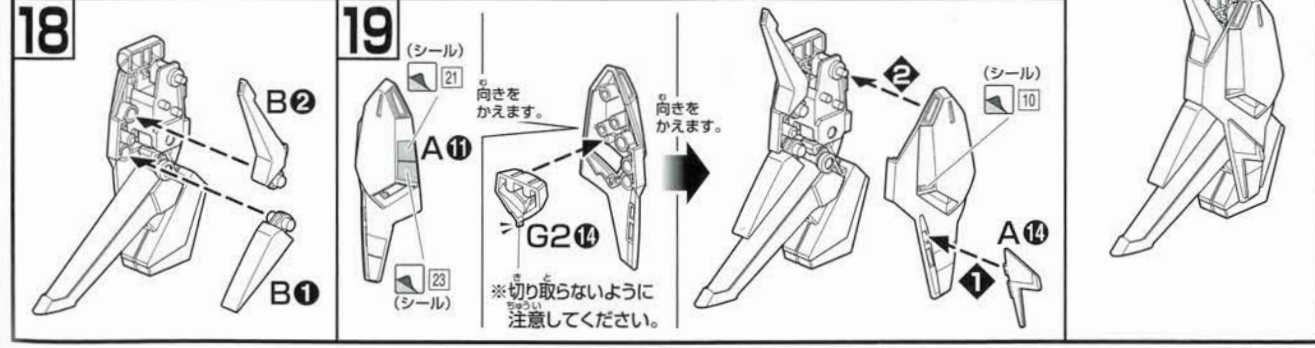
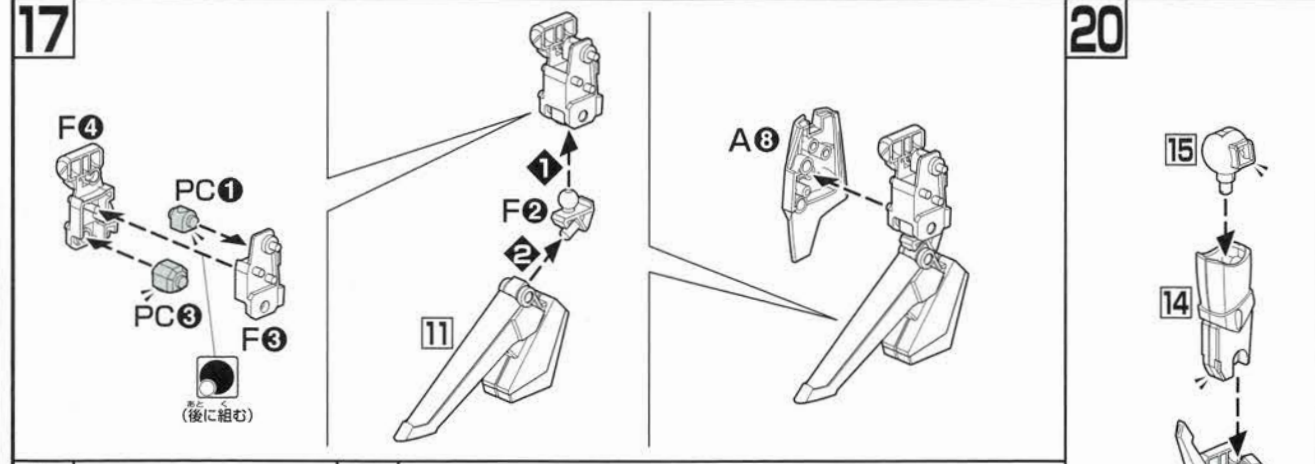
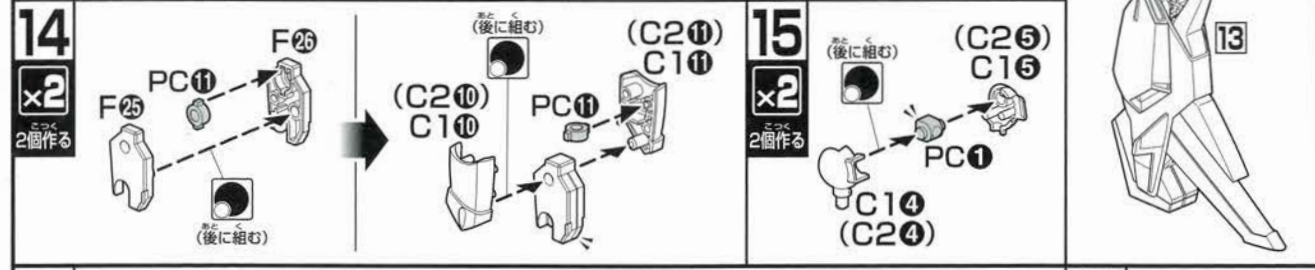
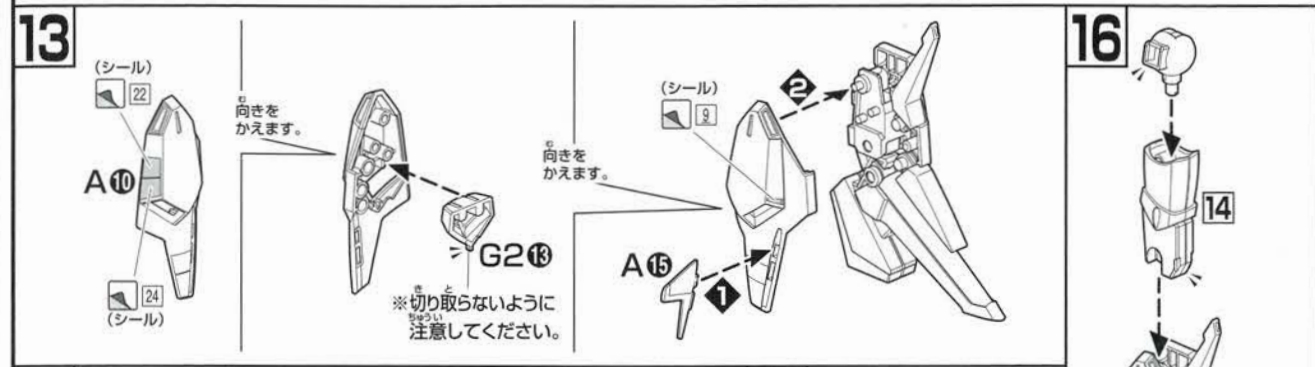
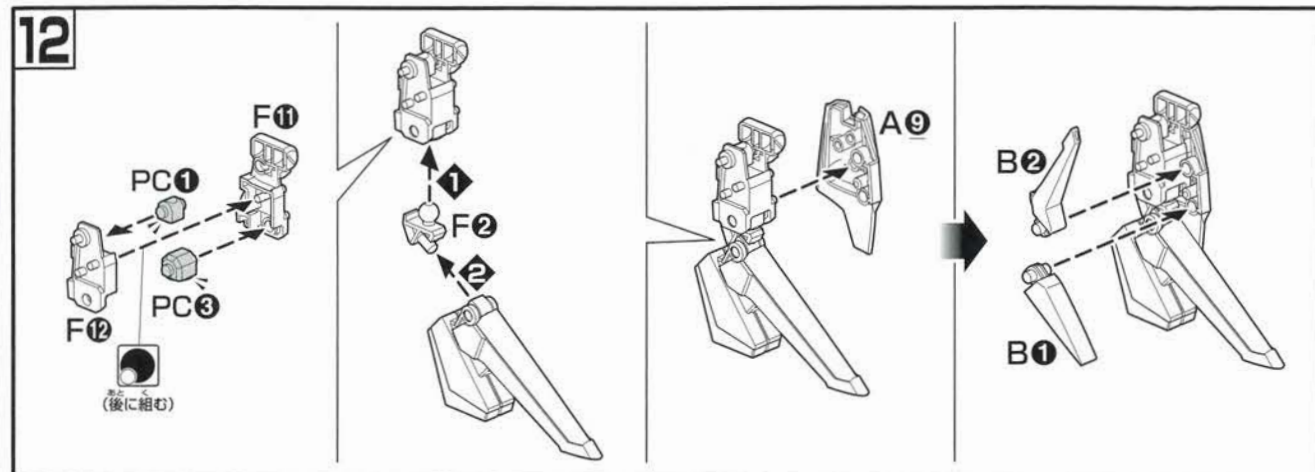
向きを  
かえます。

(後に組む)

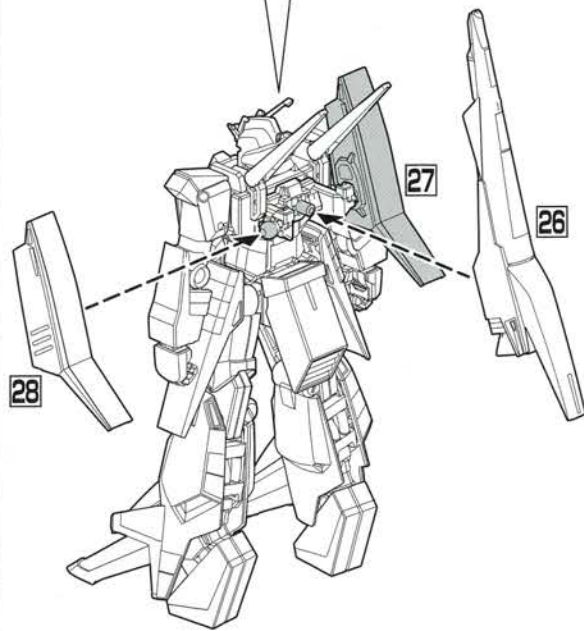
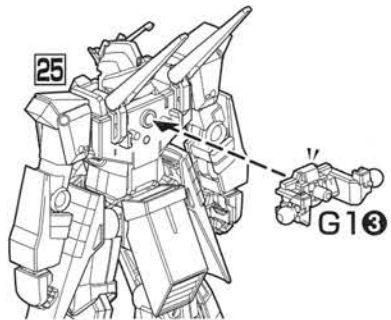
※奥までしっかりと、  
はめ込みます。

※取り付け後に、動くか  
確認してください。

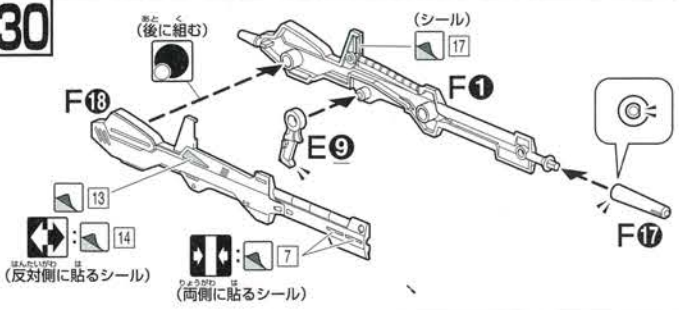
《組み付け位置》



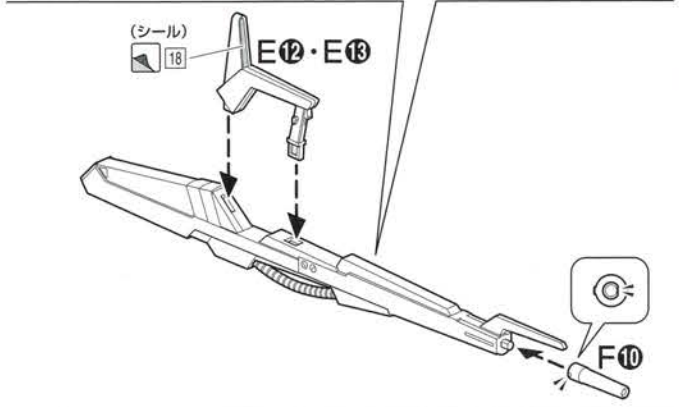
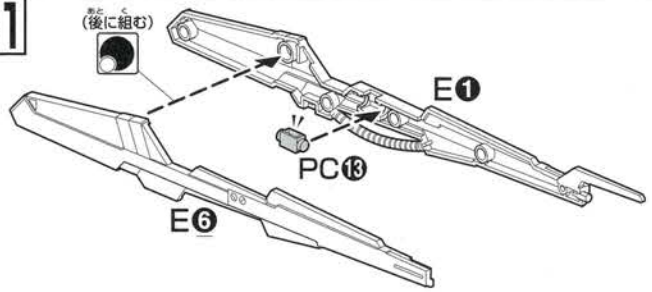
29



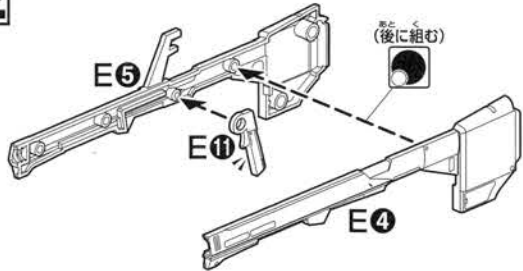
30



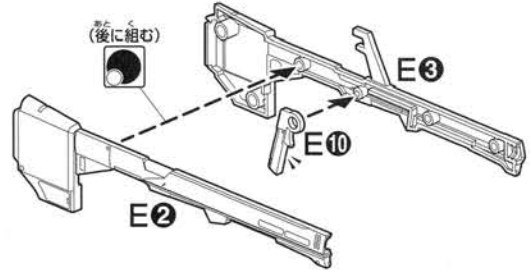
31



32

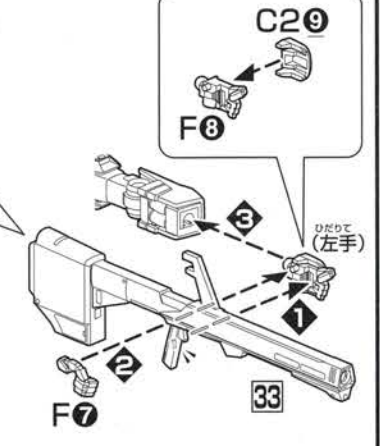
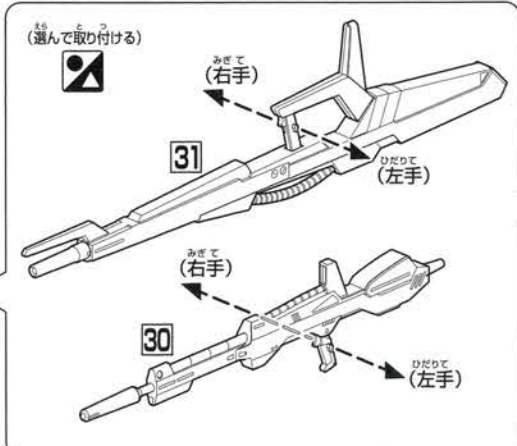
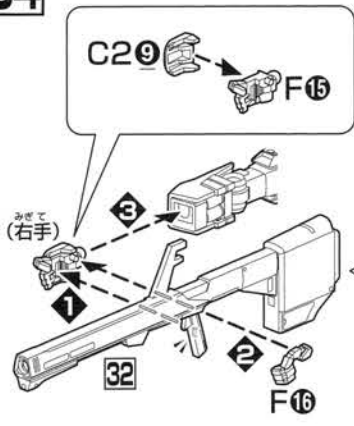


33



34

※手首は外しておきます。



**35** (選んで取り付ける)

30

31

SB6①

(選んで取り付ける)

x2 (2個作る)

SB6①

F9 (左手にも持たせられます)

**36**

33

32

(上から見た図)

(上から見た図)

**3**

まゝ前

B

C

※PCパーツの向きに注意。

H

向きをかえます。

A

まゝ前

**4** (反対側も同じように動かす)

1

(横から見た図)

2

3

4

5 (反対側も同じように動かす)

3

みぎあし 右脚

ひだりあし 左脚

**1** (ウェイブライダー形態へ変形)

※武器は外しておきます。

A

B

C

D

E

F

G

H

**6**

D

E

F

G

向きをかえます。

G

33

(前から見た図)

32

向きをかえます。

G

まゝ前

**2**

A4

G16

G16

x2 (2個作る)

B9

G10

G17

※切り取らないように注意してください。

**7**

まゝ前

E7

1

2

31

※慎重に取り外します。

向きをかえます。

1

2

G10

※よけながら取り付けます。

※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A9に対応しています。